

APPROACH 発刊にあたって

地域政策学会長
黒川 基裕

地域政策学会は、機関誌『地域政策研究』やディスカッションペーパーの発行、各領域の専門家による学術講演会や学内研究会を通じて、研究成果を醸成し共有していくための組織です。地域政策学部全教員と全在学生在が、構成メンバーになります。2022年度からは学生委員会が活動を開始し、現地調査や情報誌の発行など、学生主体のイベントも開催されるようになりました。

本誌『APPROACH』は、特に新入生のみなさんが地域政策学に「アプローチ」していくために用意された情報誌です。今号は、3年ぶりの大幅リニューアルバージョンとなります。

各教員がどのような研究・教育に取り組んでいるのか、地域政策学部のカリキュラムにはどのような特徴があるのかをお伝えできるように編集されています。ゼミやプログラムの選択など、これからの学生生活を設計するガイドブックとして活用してください。





APPROACH 2025

Contents

- 02 データサイエンスで強くなる、
新しい地域政策学
- 08 アクティブ・ラボ
- 14 3 学科・49 研究室の
地域政策学
- 18 地域政策学科
- 35 地域づくり学科
- 53 観光政策学科
- 67 学びのパッケージプログラムの
ご案内
- 68 学生委員会の
「これまで」と「これから」
- 72 学生懸賞論文
- 76 図書館活用法
- 82 事業報告